

社会福祉法人横浜市社会福祉協議会 理事会 議事録（要旨）

日 時	平成 27 年 8 月 25 日（火）午前 10 時から 10 時 35 分
会 場	横浜市健康福祉総合センター 8 階 大会議室 8 A B
出 席	理事総数 16 名中 14 名出席（うち書面審議 2 名）
議 題	第 1 号議案 会員の承認について 第 2 号議案 評議員の選任について 第 3 号議案 平成 27 年度一般会計及び年金共済事業特別会計収入支出予算の補正について 〔議題は審議の結果、すべて承認されました。〕
報 告 事 項	1 第 1 回よこはま地域福祉フォーラムの開催について 2 横浜あゆみ荘レストラン業務委託方法の変更及び障害者研修保養センター横浜あゆみ荘管理規則の一部改正について 3 指定管理施設の応募状況について

議 事 要 旨

● 第 1 号議案 会員の承認について

新規会員として、構成会員 A 7 団体、学識会員 2 名の入会について承認

● 第 2 号議案 評議員の選任について

欠員に伴う 5 名の評議員選任

● 第 3 号議案 平成 27 年度一般会計及び年金共済事業特別会計収入支出予算の補正について

○ 報告事項 2 横浜あゆみ荘レストラン業務委託方法の変更及び障害者研修保養センター横浜あゆみ荘管理規則の一部改正について

- ・（質問）横浜あゆみ荘については、利用客が一定の方に限られており採算が非常に厳しく、業者も撤退されたのだからと思うが、社協が直接運営しても、同様に難しいと思われる。運営そのものを見直す予定があるのか。
- （回答）基本的には利用者の増に取り組むことで経営の安定・改善を図っていきます。例えば、特別支援学校の利用が多いことから、全国の特別支援学校にダイレクトメールでご案内をお送りしています。また、横浜の食材「はまポーク」を利用して PR する取組を行っています。PR 等を行うことで、経営の改善につなげていきたいと考えています。
- ・（意見）レストラン業務自体が大変難しい。以前私がレストラン経営に関わったところでは、障害者の就労支援ということで頑張っていたが、経営が難しく、撤退せざるを得なくなった。レストラン経営を廃止し、作業所等で製造したパンやお弁当を販売するという形態に変更した。必ずしもレストラン経営にこだわらなくてもいいのではないか。
- （回答）研修保養施設として宿泊が伴うため、夕食・朝食を提供することが基本となっています。貴重なご意見として承り、今後も努力を続けていきます。

平成 27 年度一般会計及び年金共済事業特別会計収入支出予算の補正について承認

○ 報告事項 1 第 1 回よこはま地域福祉フォーラムの開催について

- ・（補足）社協の活動は見えにくいという現状がある。これまでも地区社協研修やケアプラザの研究発表大会等それぞれに発表の場があったが、縦を横につないでいくと横浜の地域の実態が見えるのではないかと考えた。そのことを参加される皆様と共有すると同時に、横浜の元気を伝えていきたい。本会のキャッチコピー「ほら、よこはまは あったかい」を実感していただけるものとして第 1 回を開催したい。
- ・（質問）毎年この時期に続けていく予定なのか。また、各区社協の取組をパネルにして紹介することも良いと思う。
- （回答）今後も毎年この時期に開催したい。また、今回は横浜市の地域福祉の経緯について関係者、行政、社協の立場でパネルディスカッションを行うという形で進めている。いただいたご意見については、次回以降に検討したい。なお、分科会では、地域の取組を発表いただく予定となっている。

○ 報告事項3 指定管理施設の応募状況について	
○ その他	
事務局	以下について報告 (1) 広報紙「福祉よこはま」の配布先の拡大について (2) 第35回横浜市社会福祉大会について (3) 賀詞交歓会について (4) 次回理事会について